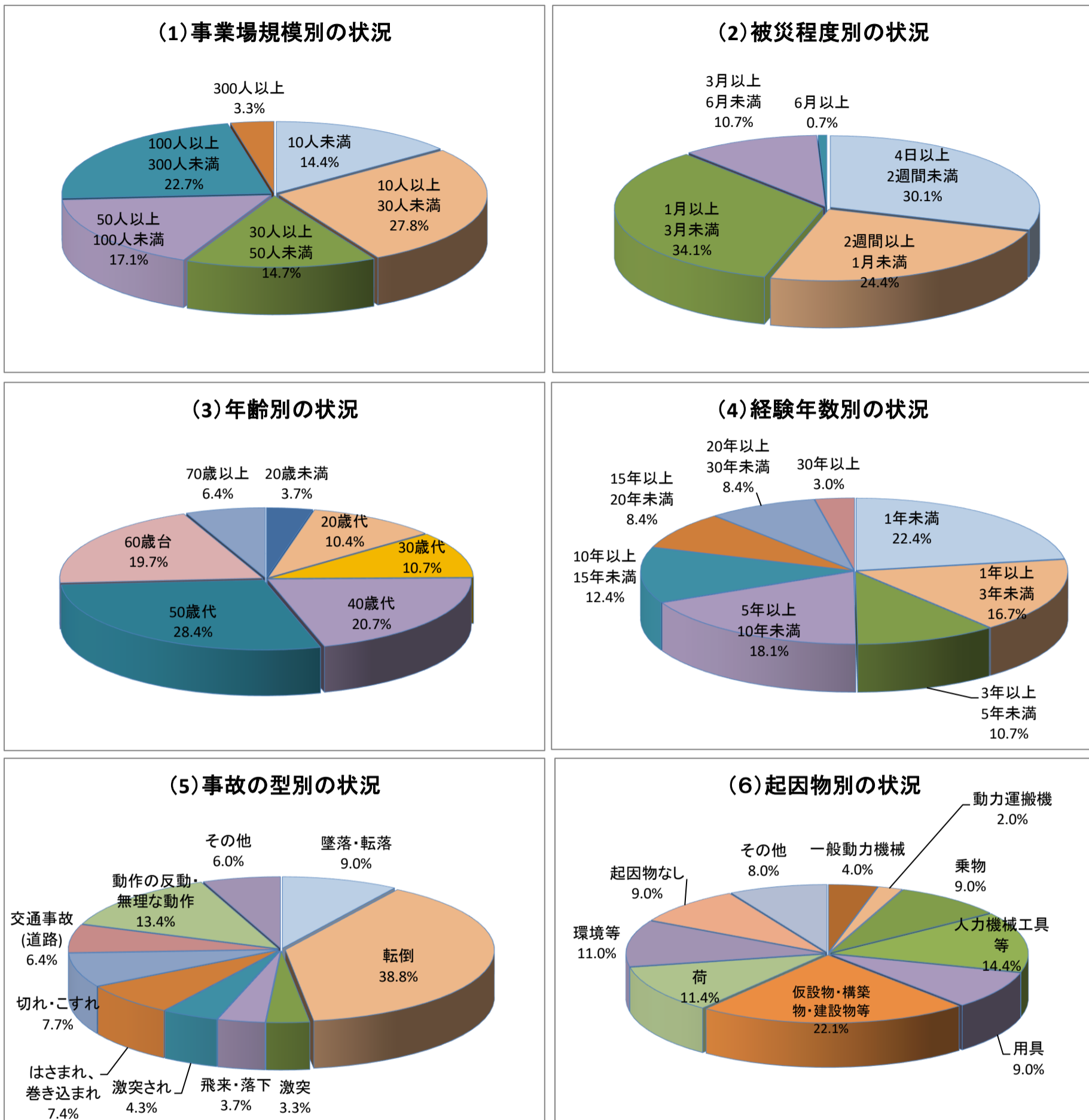


17-2.小売業における労働災害発生状況(令和2年)

(小売業：299人)



1. 事業場規模別では、「10人以上30人未満」が27.8%と最も多く、次いで「100人以上300人未満」が22.7%、「50人以上100人未満」17.1%となっている。50人未満の事業場が56.9%を占めている。
2. 被災程度別では、「1月以上3月未満」の災害が34.1%と最も多く、次いで「4日以上2週間未満」30.1%、「2週間以上1月未満」24.4%の順となっている。
3. 年齢別では、「50歳代」が28.4%と最も多く、次いで「40歳代」が20.7%、「60歳代」19.7%の順となっている。60歳以上が26.1%となっている。
4. 経験年数別では、「1年未満」が22.4%と最も多く、次いで「5年以上10年未満」が18.1%、「1年以上3年未満」16.7%の順となっている。
5. 事故の型別では、「転倒」が38.8%と最も多くなっており、次いで「動作の反動・無理な動作」が13.4%、「墜落・転落」9.0%の順となっている。
6. 起因物別では、「建設物・構築物・仮設物」が22.1%と最も多く、次いで「人力機械工具等」が14.4%、「荷」11.4%と続いている。